



みんなで作ろう♪タオル帽子

制作講習&協力会

帽子の泉プロジェクト主催

🎁みんなで「タオル帽子」を作って、がん患者さんにプレゼントしませんか🎁

「タオル帽子」は、抗がん剤治療の副作用による脱毛に悩む患者さんのために岩手ホスピスの会で考案され、広がりました。簡単に洗え、肌触りの良いタオル帽子は、使いやすく、夏の暑い時期にもとても快適だそうです。

「作ろう会」では、大学病院等のボランティアとして長年ご活躍の糸井以久子さんご指導のもと、タオルをチクチク縫って作ります。みなさんに当日お作りいただいた帽子は、帽子の泉プロジェクトのアメリカの支援者が運営する、がん患者さんのための支援財団「Angie's Spa」に寄贈させていただきます。

また、制作時間に余裕を持っておりますので、ご自身のお持ち帰り用もお作りいただけます。お持ち帰り用をご希望の方はフェイスタオルをご持参ください。

初心者歓迎。老若男女問いません。器用な人も不器用な人もぜひ一緒に！
「しばらく針を持ったことがないかも...」という方でもダイジョブです♪



●岩手ホスピスの会 タオル帽子 <http://hospice.sakura.ne.jp/towel.html>

●Angie's Spa(アンジーズ・スパ) <http://www.angiesspa.org/>

アンジーズ・スパは、2014年に帽子の泉プロジェクトメンバーと共に震災被災地、名取市を訪問した、ナンシー・ベリーさんが設立した、がん治療患者にマッサージや針治療などを病院などにおいて無料で提供するための財団です。

- ◎日時: 3月11日(金) 13:30～16:30 (13:15受付開始)
- ◎会場: ウィルあいち(愛知県女性総合センター)2F創作スタジオ
- ◎講師: 糸井以久子氏
名古屋大学付属病院、マクドナルドハウス、
脳卒中障害者の会ドリーム等にてボランティアとしてご活躍中。
- ◎参加費: 無料
- ◎持ち物: 材料は主催者側で用意します。
お持ち帰り用も作りたい方はフェイスタオル1本。
あまり地厚でないもの。無地か総柄が縫いやすいです。
- ◎定員: 30名
- ◎お申し込み: 帽子の泉プロジェクト ホームページよりお申込みください。



<http://boushinoizumi.jimdo.com/>

070-5332-7552(高木) 電話受付時間:10:00-20:00

boushinoizumi@gmail.com

本事業は「アサヒグループワンビールクラブ様」からの寄付金を活用させていただいています。

https://www.asahibeer.co.jp/csr/philanthropy/social/social_beer.html

「みんなで作ろう♪タオル帽子」にかかるお願い

2016年3月11日開催の「みんなで作ろう♪タオル帽子」は、帽子の泉プロジェクトが岩手ホスピス協会より購入し、所有する「タオル帽子」資料セットを使用して行います。

型紙を含む資料のコピー・配布は禁止されていますので予めご了承ください。



交通アクセスのご案内

- 地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分
- 基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

■ウィルあいち 愛知県女性総合センター

愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地

TEL 052-962-2511

※「みんなで作ろう♪タオル帽子」の内容についてのお問合せは主催者へお願い致します。

帽子の泉プロジェクト



「帽子の泉プロジェクト」は、アメリカ・ワシントン州の障がいのある女性が編んだ手編みの帽子を、東日本大震災で大きな被害を受けた、宮城県名取市にある支援学校や社会福祉法人「みのり会」を通じて、子どもや若者たちに贈ったことをきっかけに始まった非営利の活動です。

帽子を編む女性が毎日1つずつ編み続けることを湧き出る泉に例えて、「帽子の泉」と名付けました。

プロジェクトは現在、名取、名古屋、アメリカ間での情報交換や交流に加え、社会福祉法人みのり会のクッキー・手工芸品の販売応援や、施設資料の英語版制作、被災地支援の音楽ライブ開催、応援ソング『あなたを想えば』の各国語版での展開など、新たな広がりを見せています。

プロジェクトを通じて生まれた新たな出会いを大切な宝物として交流を続けています。「みんなで作ろう♪タオル帽子」の活動には、名取の仲間も現地で帽子作りに参加してくれます。来る3月11日の「作ろう会♪」in名古屋に是非ご参加ください！



歌『あなたを想えば』

「帽子の泉プロジェクト」メンバー、miko-miku 作詞作曲による曲です。

『あなたを想えば』は、帽子の泉プロジェクトの活動を通して出会った被災地の方々の、大切な人を失くした悲しみ、自分が生き残ったことへの意味を問う気持ちを伺ったことがきっかけで生まれました。

歌詞に込められた「大切な人への想い」に普遍性を見出し、共感して下さった方々が、国内外を問わず歌を広く紹介していきこうと、楽譜制作や翻訳等、普及活動に協力を申し出てくださっています。



『あなたを想えば』有坂ちあきライブ in 名古屋 [検索](#)